書窓

Shoso

No.498　2026.11

太子町立図書館　編集発行

〒671-1561
兵庫県揖保郡太子町鵤
1310 番地 7

Tel (079)277-1580
Fax(079)277-5684

子どもの本だな 153

子どもたちにすすめたい本をとりあげています。本を選ぶときの参考にしてください。

カッレくんの冒険

アストリッド・リンドグレーン 作
尾崎 義 訳（岩波書店）

カッレは、親友のアンデスやエーヴァ・ロッタと白バラ軍と名乗り、赤バラ軍とバラ戦争をしていました。バラ戦争は人の形をした石、聖像を隠し、奪い合う遊びです。

ある日、その聖像の隠し場所を変えるために1人で出かけたエーヴァ・ロッタは、金貸しのグレーンじいさんが殺されているのを見つけます。エーヴァ・ロッタは、発見の直前にじいさんの後を追っていた緑のズボンの男とぶつかり、男が落とした借金証書を拾っていました。事件は新聞に大きく載りました。エーヴァ・ロッタの証言だけでなく、住所や名前まで。その後、赤バラ軍の仲間の飼っている犬が死にそうになり、その犬がエーヴァ・ロッタへの見舞いのチョコレートを食べていたことが判ります。カッレの推理が始まり、チョコレートにヒ素が入れられていたことを突き止めました。

夏休みが一変し、命が狙われる危機にさらされますが、3人が秘密の暗号ことばを使って、犯人を追い詰める展開に胸が躍ります。10歳ぐらいから。

（藤川）

図書館の本棚 480

国連オン・ザ・ロード

田才 諒哉 著　左右社　（329.3）

著者は25歳のとき、ＮＧＯ職員としてスーダンの電気も水道もない村を回って医療支援をしていたが、もっと多くの人を助けたいと国連職員を志す。まずイギリスの大学院を卒業し、現場経験を積むためＪＩＣＡ海外協力隊としてマラウイ共和国で活動していたが、新型コロナウイルスの影響で日本へ緊急退避することになり、職を失う。国連職員となるにはさらなる経験が求められる。コロナ禍で海外に出づらい状況のもと、日本を拠点にアフリカの農業支援を行うＮＧＯで経験を積み、ついに憧れの国連職員になる。

初めての赴任先はラオス。コーヒー栽培を通じて、生計、栄養、環境問題を同時に解決しようとするプロジェクトに携わる。コーヒーの木は強い直射日光に弱いため、他の大きな木々の陰で育てるのが理想的だ。森林伐採が大きな問題となっているラオス北部において、森の中でコーヒーを育て、伐採をくい止めようと奮起した。プロジェクトが進むにつれ、現地農家の生活にも小さな変化が生まれる。コーヒー栽培で得た収入で、家の屋根の修繕や子どもを学校に通わせることができるようになったのだ。

しかし、著者は徐々に組織に疑問を持つようになる。国連は、ドナーと呼ばれる各国政府や民間財団の資金提供者から支援を得ているため、まずはドナーのために働く。指標がとりやすい取り組みが好まれ、報告しやすい成果が重視される。現場が本当に必要な支援が切り捨てられる現実に悩んだ末、「笑顔をつくる国際協力」に取り組みたいと退職を決意する。

「世界の現状を見れば見るほど、世界を救うことがいかに難しいかがはっきりと分かった」と語る著者。憧れの国連職員のステータスを捨てることも簡単ではなかっただろう。だが、彼は今でも人々を笑顔にしたいと前に進んでいる。自由に世界を羽ばたく姿に、無限の可能性を自分で掴む勇気と希望をもらった。

（竹田）

お知らせ

＜ クリスマスカードを作ろう！ ＞

消しゴムはんこをおして、「しおり」や「カード」を作ろう!

▸日時： **12月13日(日) 10:30～11:30**

▸対象：４歳以上の子ども　　▸場所：太子町立図書館 読書会室

※申込は不要です。



11月の開館日

日	月	火	水	木	金	土
1	2	~~3~~	~~4~~	5	6	7
8	9	~~10~~	11	12	13	14
15	16	~~17~~	18	19	20	21
22	23	~~24~~	~~25~~	26	27	28
29	~~30~~					

12月の開館日

日	月	火	水	木	金	土
		~~1~~	2	3	4	5
6	7	~~8~~	9	10	11	12
13	14	~~15~~	16	17	18	19
20	21	~~22~~	23	24	25	26
27	28	~~29~~	~~30~~	~~31~~		

▶ ✕印は休館日

・祝日の振替休館
　11/4、11/25
・館内整理
　11/30
・年末年始休館
　12/29～1/5

※閉館時は返却ポストをご利用ください。ただし、年末年始休館中は利用できません。

▶ 開館時間
　10:00～18:00
※金曜日 10:00～20:00

11・12月の移動図書館（いずれも木曜日）

11月	12月					
12日	10日			福地(三反長) 地域内 14:30～14:50	米田 公会堂 15:00～15:20	竹広南 公民館 15:30～15:50
19日	17日			原池団地 公民館 15:00～15:20	山田 掲示板前 15:30～15:50	原 太田東地区農村交流センター 16:00～16:20
26日	24日	広坂 公民館 10:30～10:50	上太田 公民館 11:00～11:20	太子ニュータウン 公民館 14:40～15:00	吉福 公民館 15:10～15:30	塚森 地域内 15:40～16:00



地下水

今年も残すところあと2カ月。時の流れが年々早くなっている気がする。今年は部屋を片付けてスッキリさせようと思っていたのに、物があふれかえった自室に変化はなし。物を捨てられない性分からか、いるいらないの選別時に疲れ果て、面倒くさくなって諦めてしまう。これを繰り返すのだから永遠に片付かない。

なんとか今年中に少しでも片付けようと思った矢先に、今度はスマホなどのネット関係を早々に見直さなければならない状況になった。自室同様、積もり積もったアプリや登録サイトを、頭を抱えながらひとつずつ確認し選別していくのだが、精神的疲労も相まって作業がなかなか進まない。部屋もスマホも誰か片付けてくれないだろうか。

利用者から返却された『買わない生活』(稲垣えみ子著 東洋経済新報社)という書名に惹かれ、ちらっと中を見ると、ポイ活をやめる…の文字が。ポイ活に振り回されている私には耳の痛い言葉だ。買わない＝物を持たない生活は、理想的で憧れる。すべてを真似はできないが、少しずつ片付けて身軽になっていきたいものだ。

（池之上）